

# 世代別自転車事故実態（過去5年）

令和5年3月28日

警察本部交通企画課

## 【概要】

### ○ 高齢者

- ・ 時間帯別では9時～11時台が3割以上を占める。
- ・ 通行目的別では買物が5割以上を占める。
- ・ 買物時の約7割が自宅から1km以下の場所で発生している。

### ○ 小学生

- ・ 平日が全体の8割以上を占める。
- ・ 平日の発生で見ると、14時～18時が約9割を占める。
- ・ 事故類型別では出会い頭が約7割を占める。
- ・ 法令違反別では全年齢と比較して一時不停止の割合が約3倍となっている。

### ○ 中学生

- ・ 時間帯別では17時～18時が3割以上を占める。
- ・ 通行目的別では登下校が3割以上を占める。
- ・ 登下校における人的要因では、安全不確認が約7割を占める。
- ・ 登下校における衝突地点別では、交差点内が7割以上を占める。

### ○ 高校生

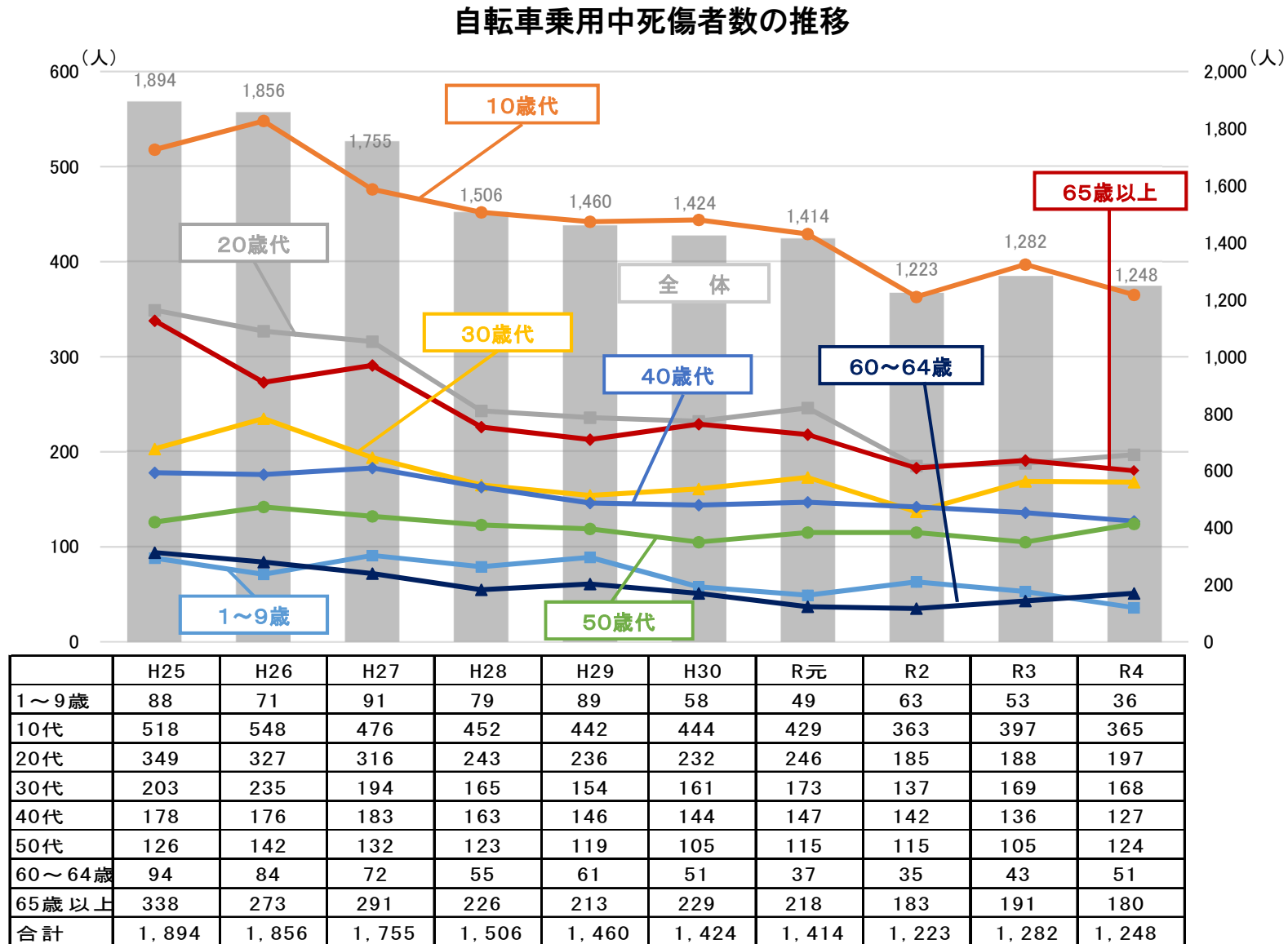
- ・ 時間帯別では7時～8時が約4割を占める。
- ・ 通行目的別では登下校が7割以上を占める。
- ・ 登下校における人的要因別では、安全不確認が最も多く、次いで動静不注視が多い。
- ・ 登下校における衝突地点別では、交差点内が約8割を占める。

### ◎ 共通の特徴

- ・ いずれの年代も交差点内の事故が多く、ヘルメット装着率が一桁台にとどまる。

# 自転車乗用中死傷者数の推移

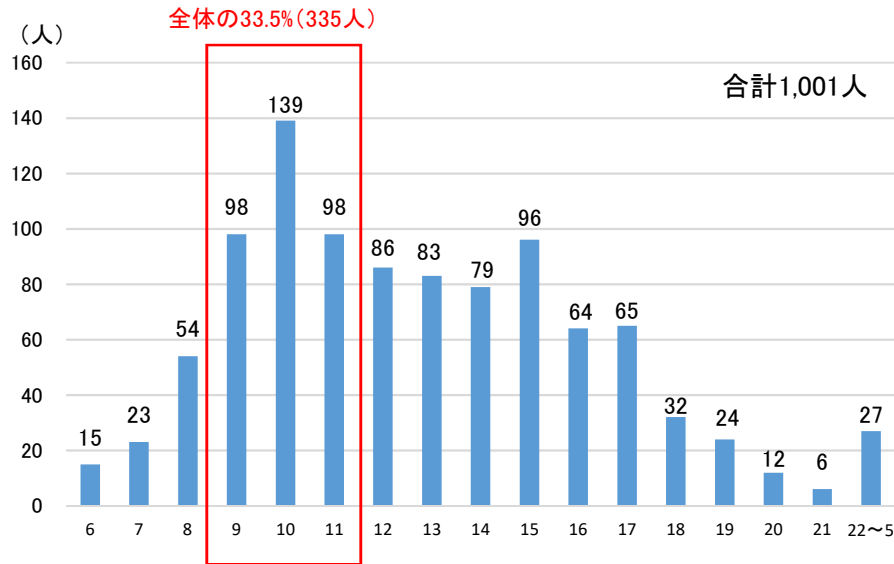
図 自転車乗用中死傷者数の推移(平成25年～令和4年)



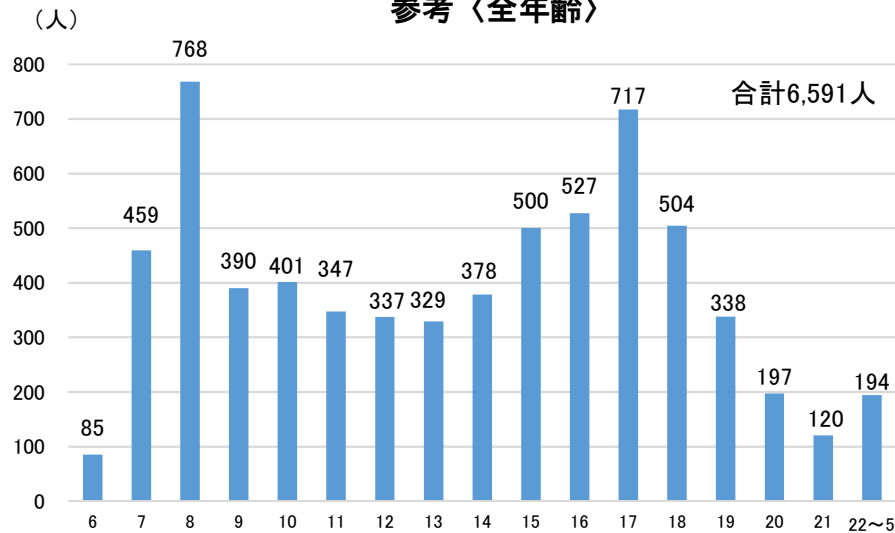
※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

# 高齢者の自転車乗用中の交通事故発生状況

## 時間帯別自転車乗用中死傷者数 【平成30年～令和4年合計】

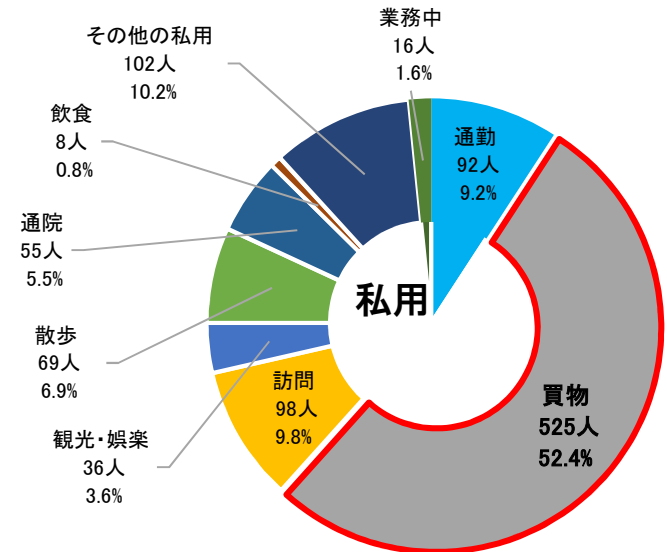


### 参考〈全年齢〉

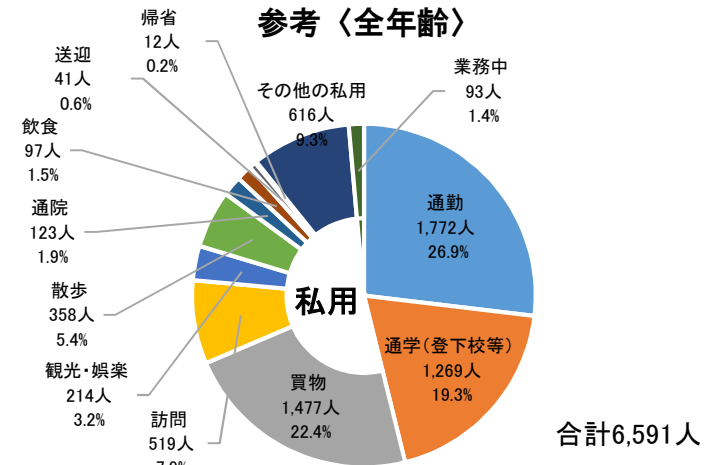


※ 自転車の同乗者（幼児用座席乗車中の者、二人乗り等）を含む

## 通行目的別自転車乗用中死傷者数 【平成30年～令和4年合計】



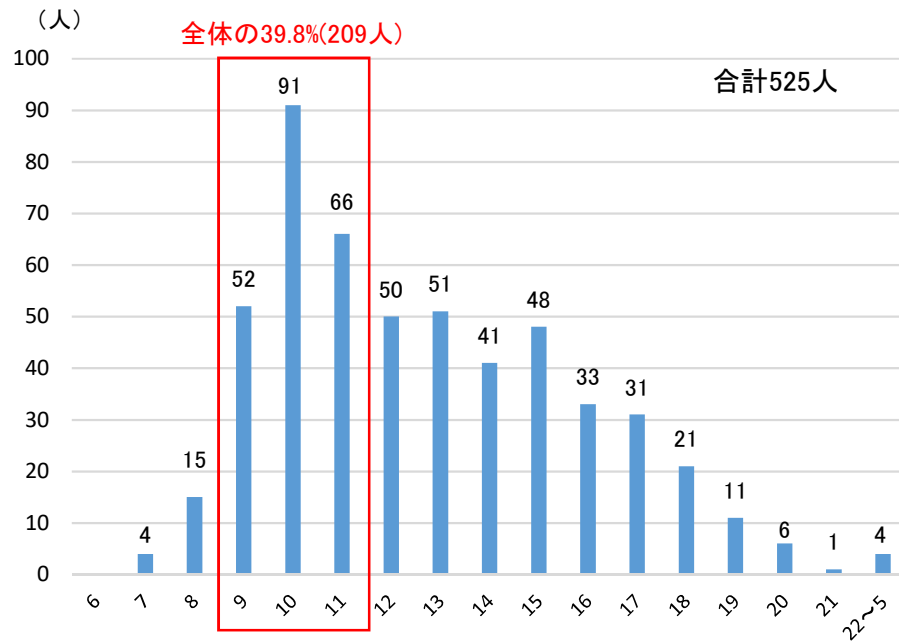
### 参考〈全年齢〉



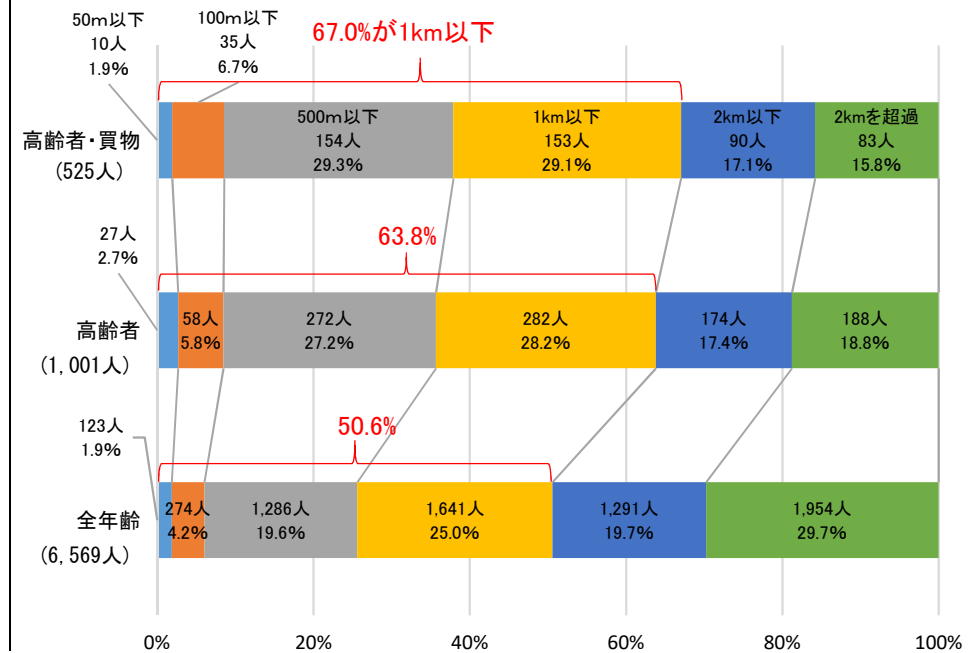
※ 自転車の同乗者（幼児用座席乗車中の者、二人乗り等）を含む

# 高齢者の自転車乗用中の交通事故発生状況

時間帯別自転車乗用中死傷者数  
【買物・平成30年～令和4年合計】



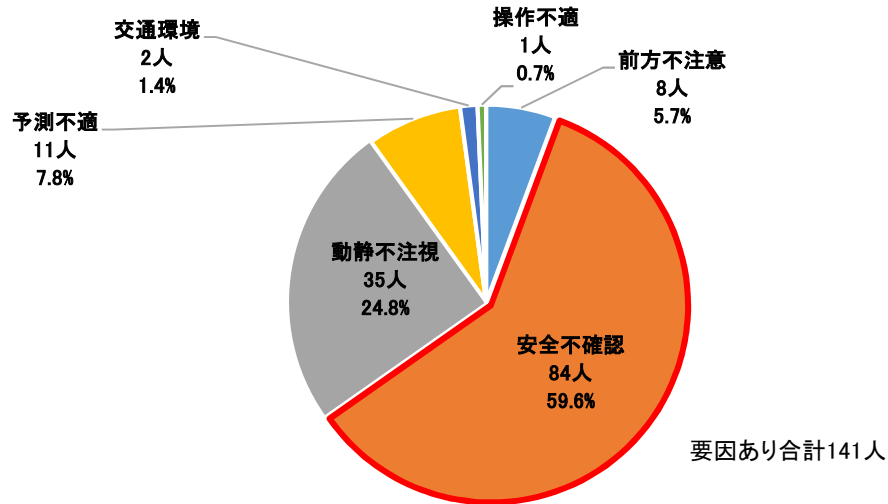
自転車運転者の自宅からの距離別  
自転車乗用中死傷者数  
【平成30年～令和4年合計】



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を除く

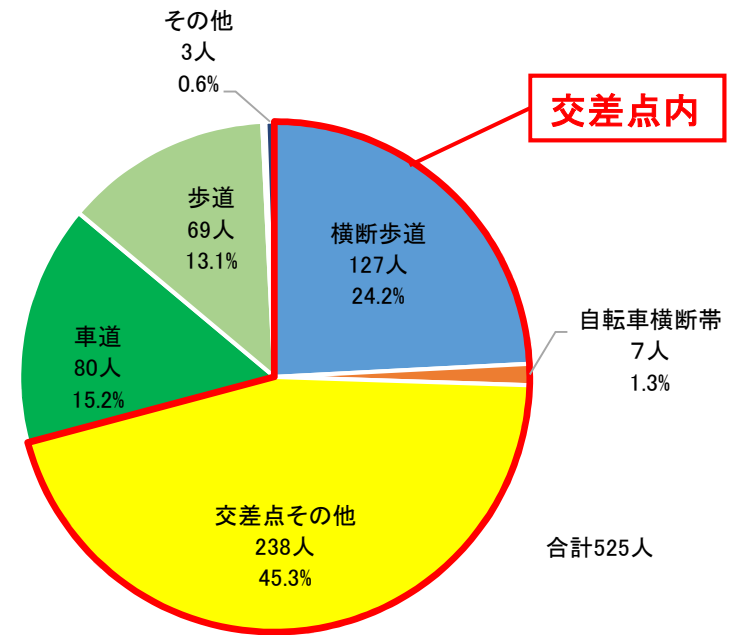
# 高齢者の自転車乗用中の交通事故発生状況

自転車乗用中死傷者の人的要因  
【買物・平成30年～令和4年合計】



人的要因あり	前方不注意	8人
	安全不確認	84人
	安全確認をしなかった	50人
	安全確認が不十分	34人
	動静不注視	35人
	相手が譲ってくれると思った	31人
	その他	4人
	予測不適	11人
	交通環境	2人
	操作不適	1人
小計	141人	
人的要因なし	384人	
合計	525人	

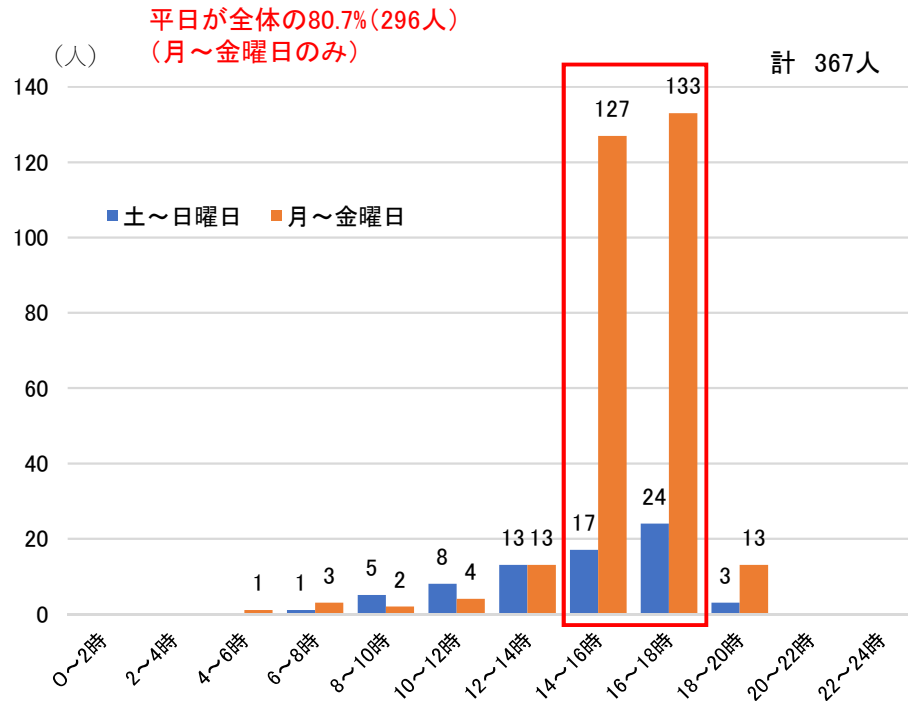
衝突地点別自転車乗用中の死傷者数  
【買物・平成30年～令和4年合計】



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を除く

# 小学生の自転車乗用中の交通事故発生状況

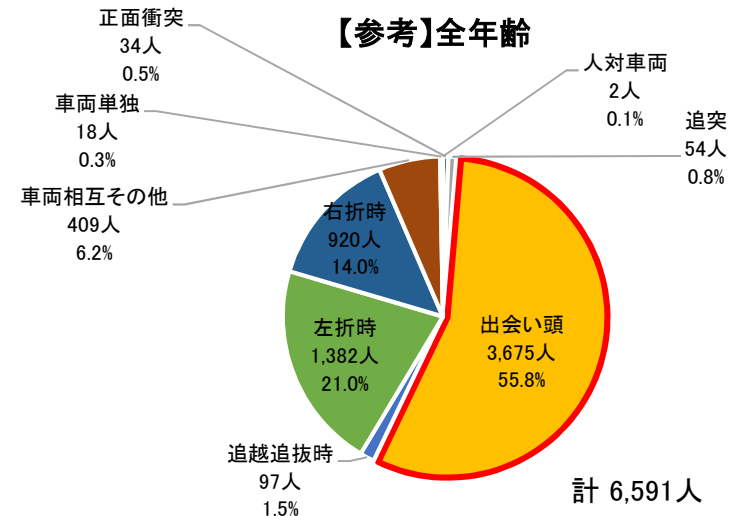
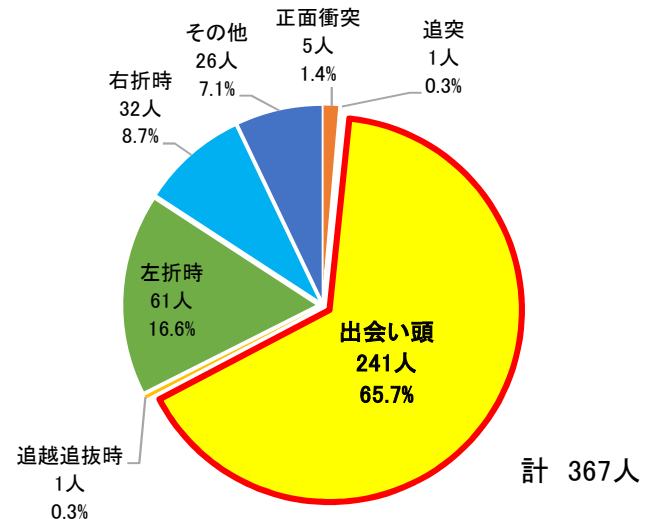
自転車乗用中の曜日別時間帯別死傷者数  
【平成30年～令和4年合計】



平日の発生で見ると、14時～18時が約9割を占める。

※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

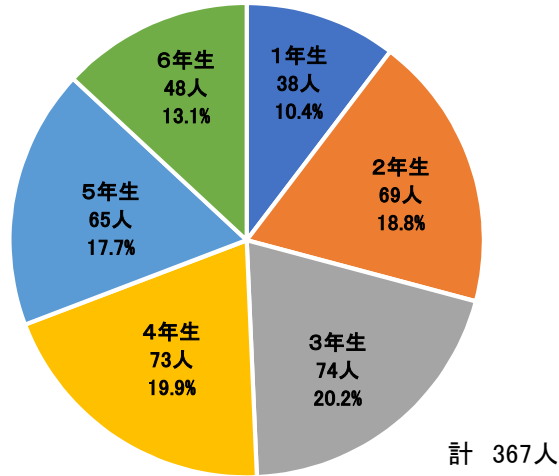
自転車乗用中の事故類型別死傷者数  
【平成30年～令和4年合計】



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

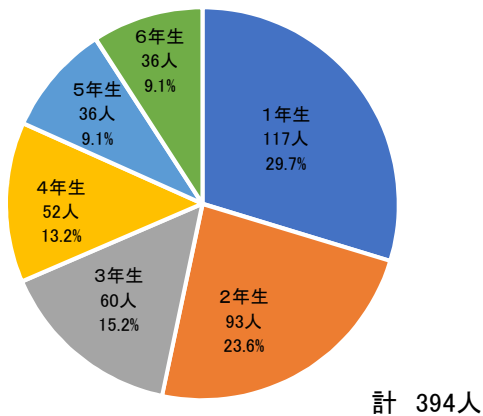
# 小学生の自転車乗用中の交通事故発生状況

学年別自転車乗用中の死傷者数  
【平成30年～令和4年合計】

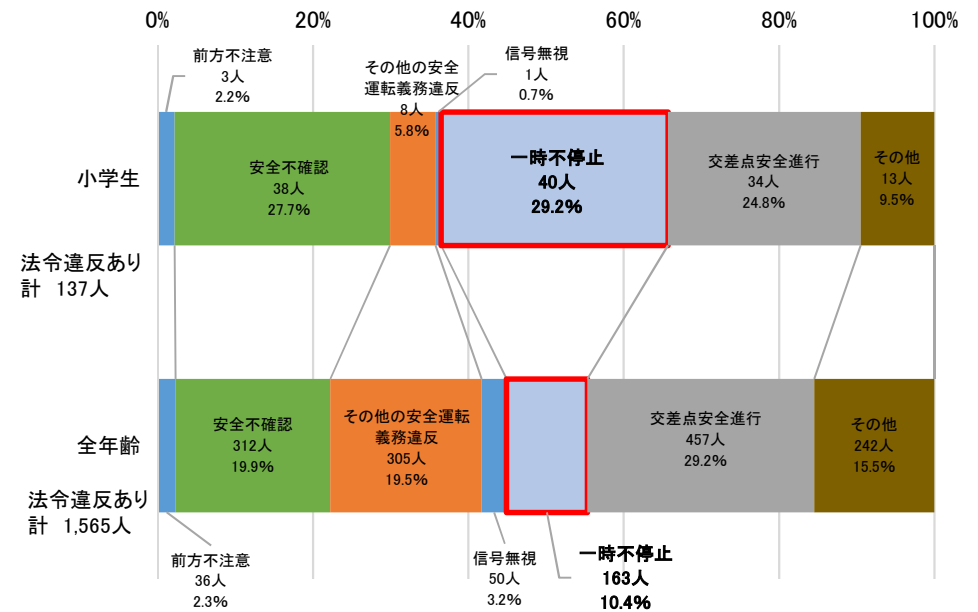


※ 自転車の同乗者（幼児用座席乗車中の者、二人乗り等）を含む

## 参考〈歩行中〉



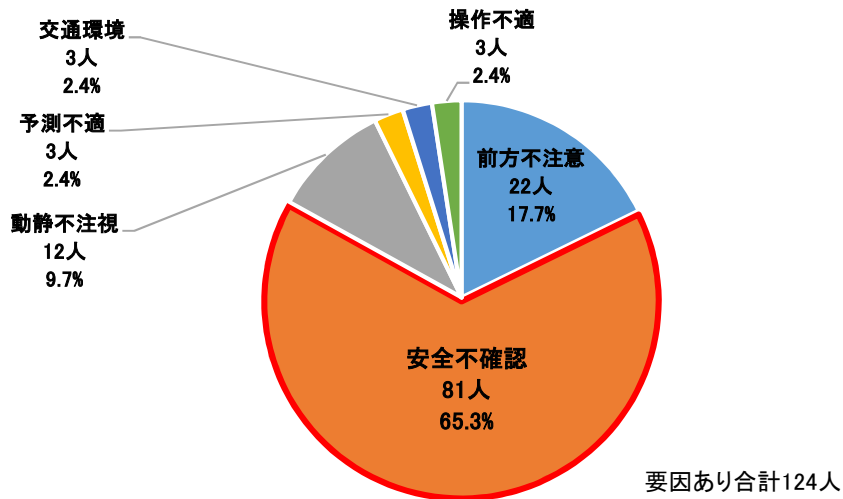
自転車乗用中の法令違反別死傷者数  
【平成30年～令和4年合計】



※ 法令違反あり（第1、第2当事者のみの法令違反）

# 小学生の自転車乗用中の交通事故発生状況

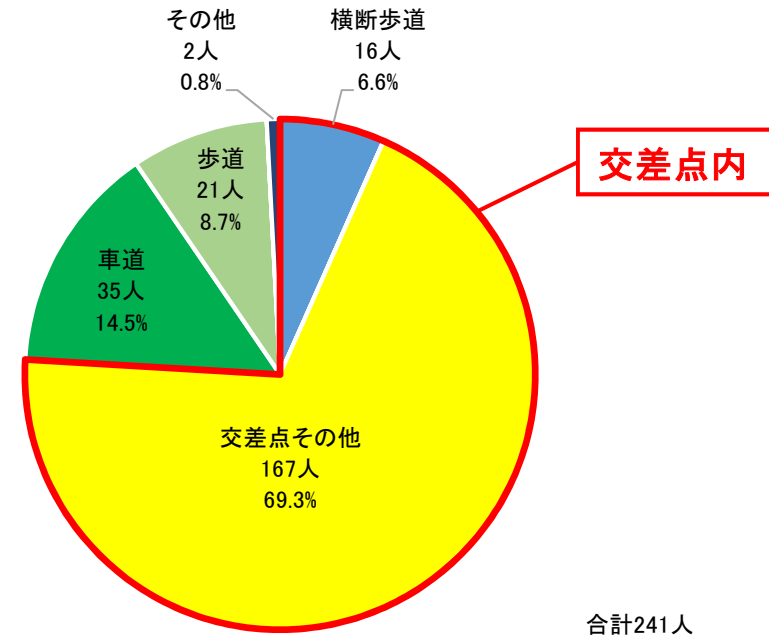
自転車乗用中死傷者の人的要因  
【出会い頭・平成30年～令和4年合計】



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を除く

人的要因あり	前方不注意	22人
	安全不確認	81人
	安全確認をしなかった	51人
	安全確認が不十分	30人
	動静不注視	12人
	相手が譲ってくれると思った	8人
	その他	4人
	予測不適	3人
	交通環境	3人
	操作不適	3人
小計	124人	
人的要因なし	114人	
合計	238人	

衝突地点別自転車乗用中の死傷者数  
【出会い頭・平成30年～令和4年合計】

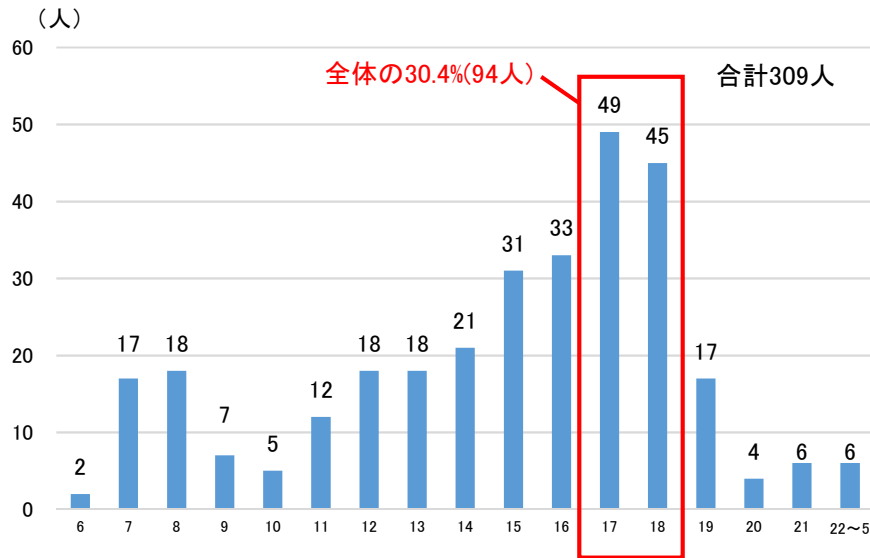


※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

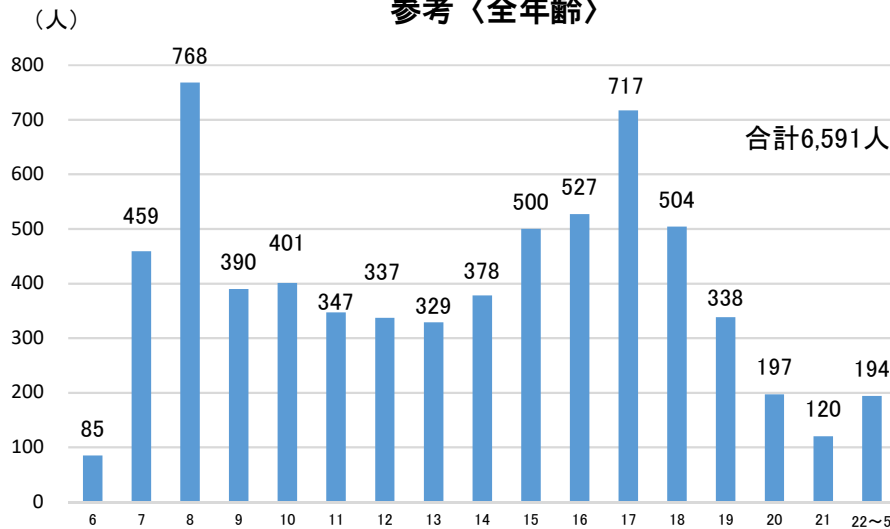


# 中学生の自転車乗用中の交通事故発生状況

## 時間帯別自転車乗用中の死傷者数 【平成30年～令和4年合計】

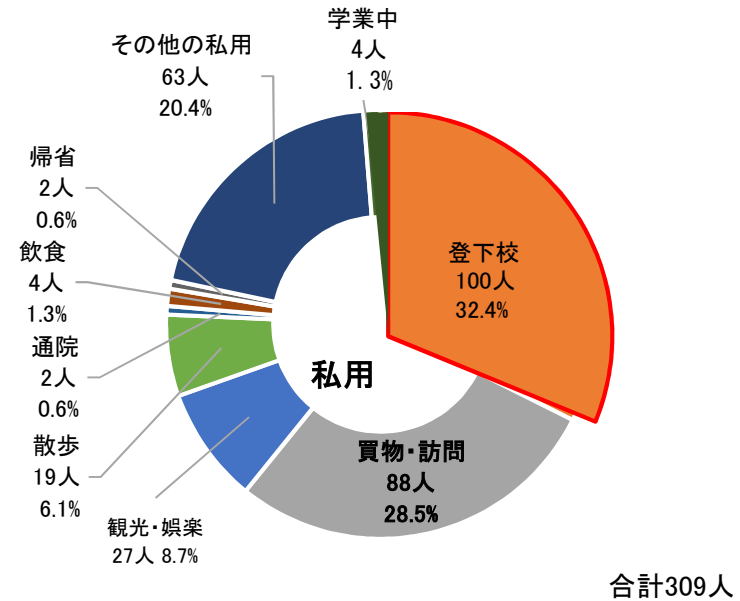


## 参考〈全年齢〉

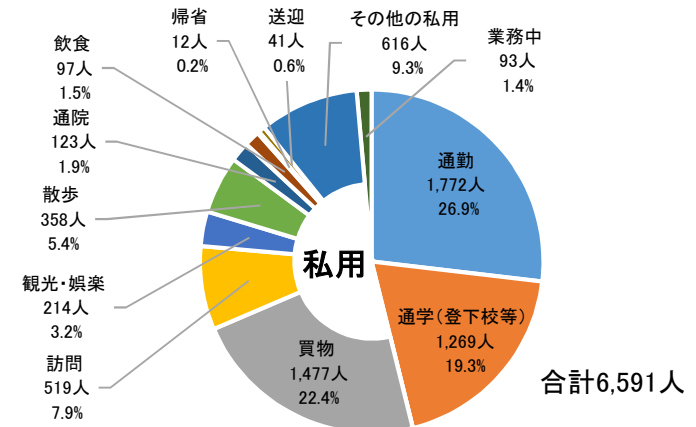


※ 自転車の同乗者（幼児用座席乗車中の者、二人乗り等）を含む

## 通行目的別自転車乗用中の死傷者数 【平成30年～令和4年合計】



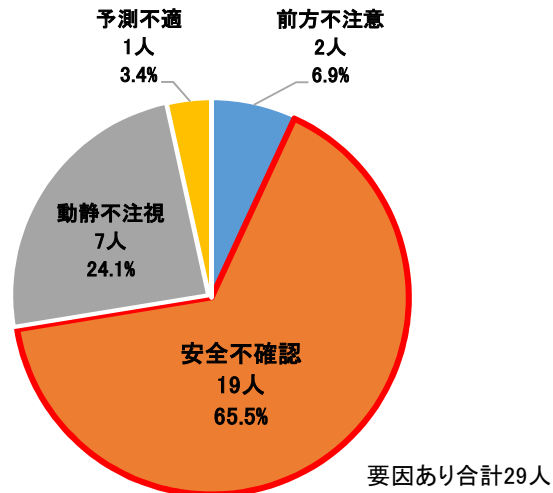
## 参考〈全年齢〉



※ 自転車の同乗者（幼児用座席乗車中の者、二人乗り等）を含む

# 中学生の自転車乗用中の交通事故発生状況

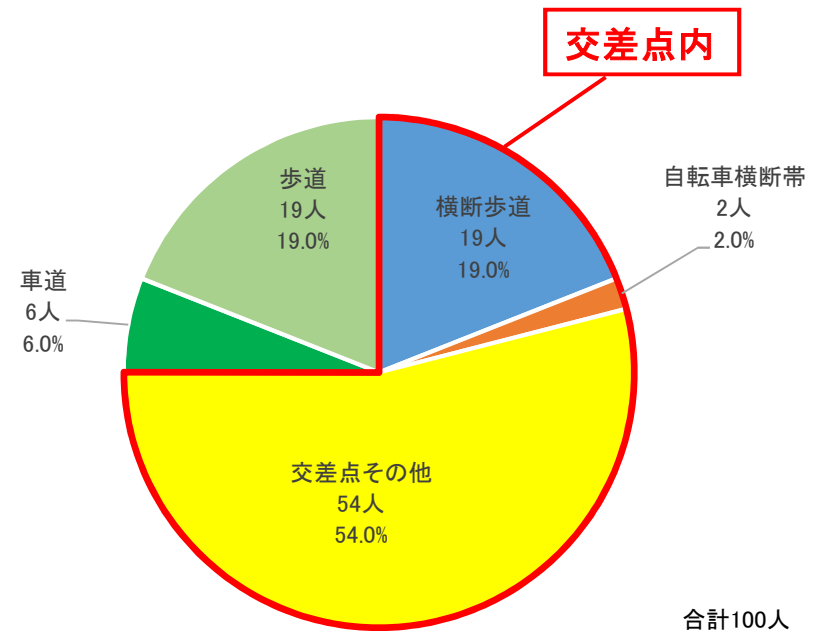
自転車乗用中死傷者の人的要因  
【登下校・平成30年～令和4年合計】



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を除く

人的要因あり	前方不注意		2人
	安全不確認	安全確認をしなかった	11人
		安全確認が不十分	8人
	動静不注視		7人
		相手が譲ってくれると思った	6人
		その他	1人
	予測不適		1人
	交通環境		0人
	操作不適		0人
	小計		29人
人的要因なし		67人	
合計		96人	

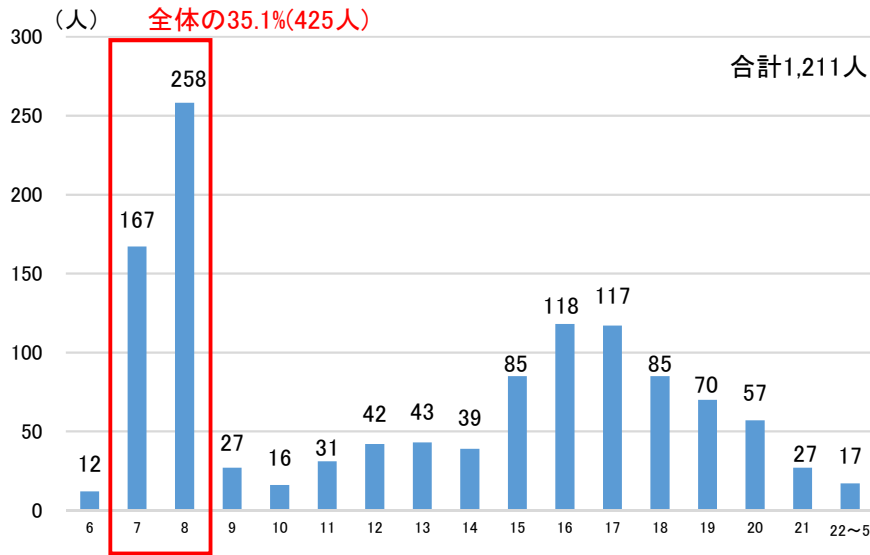
衝突地点別自転車乗用中の死傷者数  
【登下校・平成30年～令和4年合計】



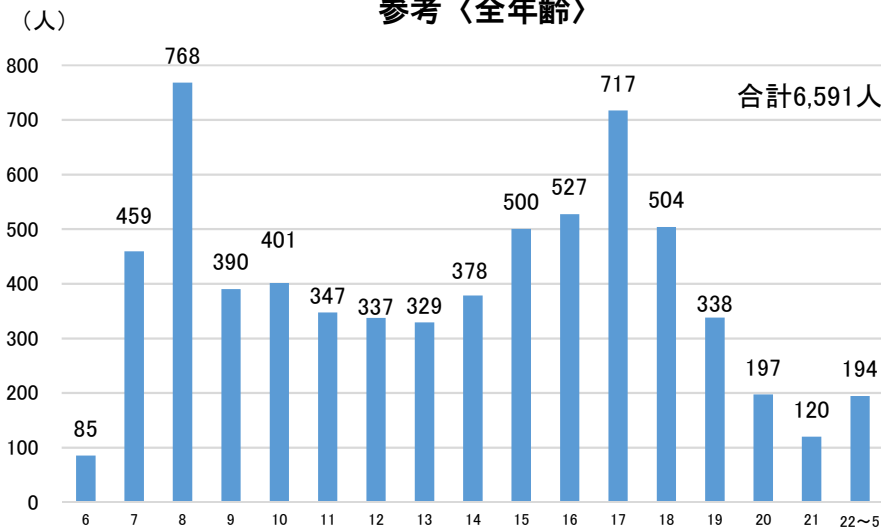
※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

# 高校生の自転車乗用中の交通事故発生状況

## 時間帯別自転車乗用中の死傷者数 【平成30年～令和4年合計】

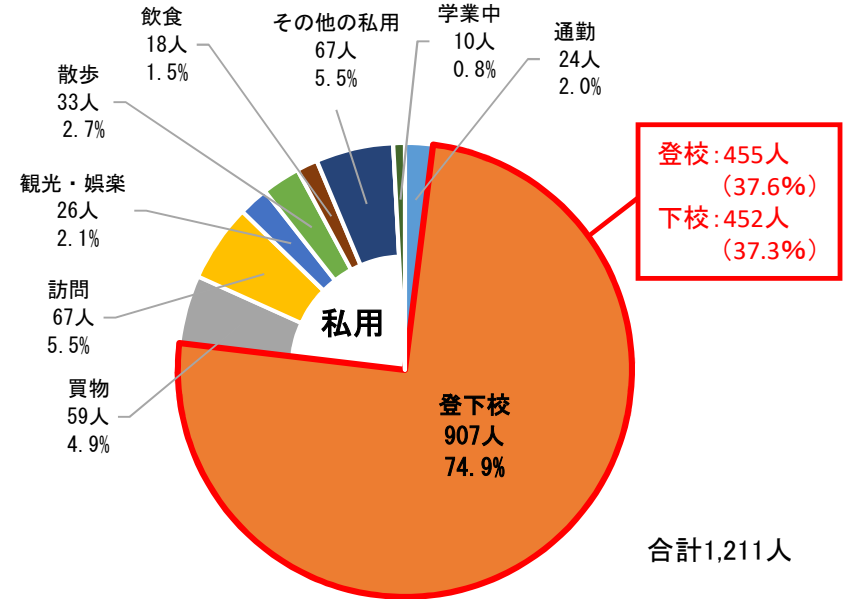


## 参考〈全年齢〉

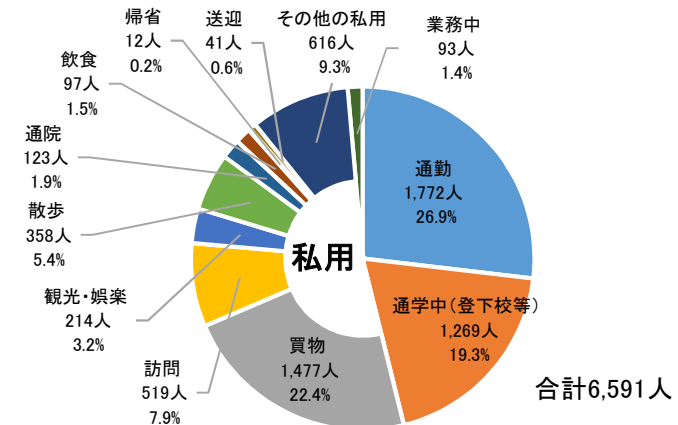


※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

## 通行目的別自転車乗用中の死傷者数 【平成30年～令和4年合計】



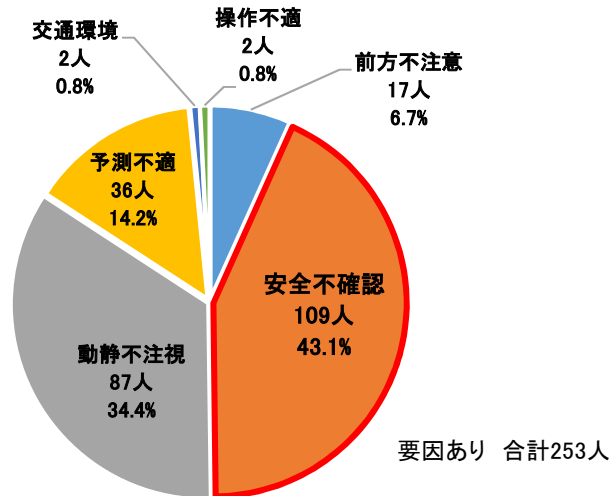
## 参考〈全年齢〉



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

# 高校生の自転車乗用中の交通事故発生状況

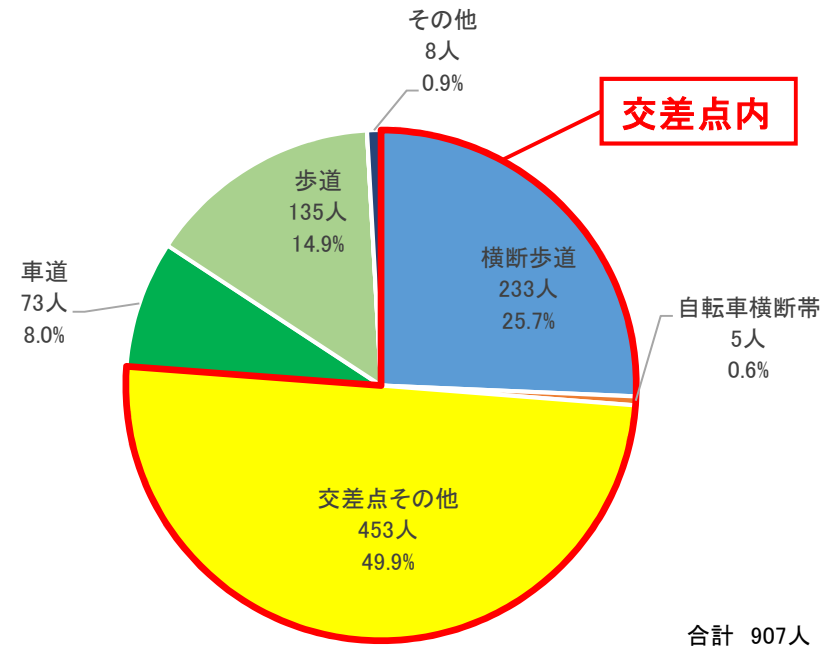
自転車乗用中死傷者の人的要因  
【登下校・平成30年～令和4年合計】



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を除く

人的要因あり	前方不注意	17人	
	安全不確認	安全確認をしなかった	54人
		安全確認が不十分	55人
	動静不注視		87人
		相手が譲ってくれると思った	74人
		その他	13人
	予測不適	36人	
	交通環境	2人	
	操作不適	2人	
	小計	253人	
人的要因なし	637人		
合計	890人		

衝突地点別自転車乗用中の死傷者数  
【登下校・平成30年～令和4年合計】



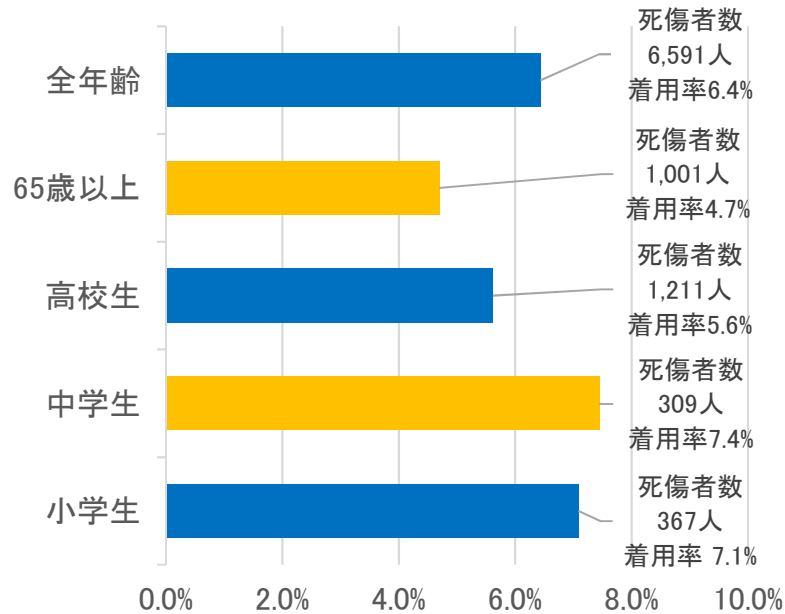
※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

# 全世代別の自転車乗用中のヘルメット着用状況

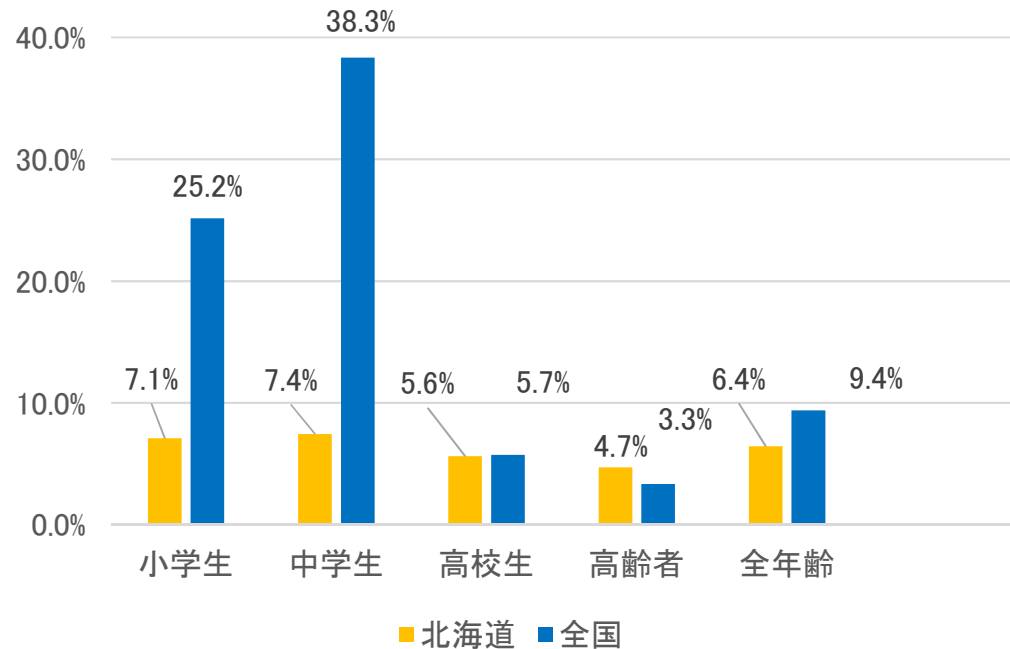
## 自転車乗用中死傷者のヘルメット着用率(平成30年～令和4年)

北海道の自転車乗用中の死傷者全体におけるヘルメットの着用率は**6.4%**にとどまる。  
小学生、中学生、高校生の世代は、**全国と比べて着用率が低く、特に小学生と中学生の着用率が低い。**

世代別ヘルメット着用率



北海道と全国のヘルメット着用率



※ 自転車の同乗者(幼児用座席乗車中の者、二人乗り等)を含む

※ 「ヘルメット着用率」とは、自転車乗用中の死傷者のうち、ヘルメット着用者の割合をいう